

2024年1月31日

プレスリリース



# IGES コンテンツ人気ランキング 2023 発表

公益財団法人地球環境戦略研究機関(IGES:アイジェス)は、1月31日(水)、昨年1年間に発信した IGES コンテンツのアクセス数やイベントの参加者数などをカテゴリー別に集計し、そのランキングを発表しました。ランキング上位のコンテンツには、昨今の注目テーマや今後のトレンドを議論したものも多く含まれています。昨年の環境問題を取り巻く動向の振り返りや2024年を展望する上での参考として、IGESのコンテンツをより多くの方に改めて活用していただければ幸いです。

今回発表したのは、「出版物ダウンロード数トップ 10(日・外)」「web ページ閲覧数トップ 5(日・外)」「IGES 公式 YouTube チャンネル動画再生回数トップ 5(日・外)」「最も「いいね!」が多かったX(旧ツイッター)のポスト(日・外)」「最も参加者数が多かったイベントトップ 5(日・外)」の 5 つです。いずれも、集計期間は 2022 年 12 月 1 日~2023 年 11 月 30 日とし、同期間に公開・更新されたコンテンツを対象としました。



## 【IGES コンテンツ人気ランキング 2023】

#### ● 出版物ダウンロード数トップ 10

日本語版では、国連気候変動枠組条約締約国会議(COP)にあわせて毎年発表される国連環境計画(UNEP)排出・適応ギャップ報告書のエグゼクティブ・サマリー日本語翻訳版のほか、気候変動に関する政府間パネル(IPCC)第6次評価報告書統合報告書に関する解説、そして新たな世界目標の採択によりクローズアップされた生物多様性に関する各種出版物など、重要な国際プロセスに関連する報告書・情報をいち早く日本語で発信した出版物が上位にランクインしました。2位の「SDGs 進捗レポート」は、IGES とグローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン(GCNJ)が2016年度より毎年発行しているもので、日本企業による持続可能な開発目標(SDGs)の取り組み状況の進捗を示す貴重な資料として活用されています。外国語版では、アジアにおける公正で持続可能なネットゼロ社会への移行、グローバル・ストックテイク(GST)への東南アジア非国家主体の関与、緩和・適応策を統合した東南アジア諸国連合(ASEAN)の長期ロードマップ策定など、アジアにおける脱炭素への動きに関連する出版物が上位にランクインしました。また、国や自治体、企業のSDGsへの取り組みの進捗を検証した最新報告書も多くの関心を集めました。

※データ・ツール類、プレゼンテーションを除く

#### 日本語

順位	タイトル	URL
第 1 位	UNEP 排出ギャップ報告書 2022(エグゼクティブ・サマリー):残された時間はわずか一気候の危機は、社会の急速な変革を求める(日本語翻訳版)	残された時間はわずか 気候の危機は、社会の急速な変革を求める ポポキップ報告機2022 https://www.iges.or.jp/en/pub/unep-emissions-
第 2 位	SDGs 進捗レポート 2023 ~GCNJ 会員企	gap-report-2022/ja https://www.iges.or.jp/en/pub/sdgs-business-
<del>א</del> ∠ ₪	業・団体の取組現場から~	progress-2023-jp/ja
第3位	UNEP 適応ギャップ報告書 2022(エグゼクティブ・サマリー): 不十分で遅すぎる対応一気候変動への適応の失敗が世界を危険にさらす(日本語翻訳版)	https://www.iges.or.jp/en/pub/unep-agr-2022/ja



第 4 位	実潮流に基づく電力系統運用シミュレーショ	https://www.iges.or.jp/en/pub/psa-japan2050/ja
	ンを用いた日本の再生可能エネルギー実	
	質 100%シナリオにおける電力需給構造分	
	析	
第 5 位	IPBES 自然の多様な価値と価値評価の方	https://www.iges.or.jp/en/pub/ipbes-values-spm-
	法論に関する評価報告書 政策決定者向	j/en
	け要約(日本語翻訳版)	
第6位	EU 政策文書(2022 年 11 月発表)包装と	https://www.iges.or.jp/en/pub/eu202211-
	包装廃棄物についての規則改定案及びバ   イオプラスチックについてのコミュニケーショ	package-biobasedplastic-gaisetsu/ja
	ン概説	
第7位	IGES 専門家による「IPCC 第 6 次評価報告	https://www.iges.or.jp/en/pub/ipccar6syr/ja
	書統合報告書のここに注目しました」	
第8位	ポスト 2020 生物多様性枠組と CBD	https://www.iges.or.jp/en/pub/cbdcop15/ja
	COP15	
第9位	IPBES パンフレット	https://www.iges.or.jp/en/pub/ipbespamphletjp/ja
第 10	森林宣言評価. 我々は 2030 年に森林の	https://www.iges.or.jp/en/pub/shinrin-sengen-
位	世界目標を達成できるか?要約	hyoka-wareware-wa-2030-nen-ni-shinrin-no-
		sekai-mokuhyo-o-tassei-dekiru-ka-yoyaku

# 外国語

順位	タイトル	URL
第 1 位	タイトル Just and Sustainable Transitions for a Net-Zero Asia: Emerging Issues and Solutions	Just and Sustainable Transitions for a Net-Zero Asia: Emerging Issues and Solutions  So-Young Lee, Matthew Hengesbaugh, Nobue Amanuma  **Tetrpined Sustainable/ Certon, 1025  Key Messages  1 the concept of a just transition is jumeling attention in international policy processes yet is still not weed antimude.  4 Much of the focus in defining and operationalising a just transition relates to early efforts aimed at evaluating employment beaus from structure dranger is emerge yystems.  5 Convite in Issue differ may house and experience committing social and environmental justice issues that are relevant to focusions on just transition from the efforts should be reflected in defining and operationalising a just present the proper should be reflected in defining and operationalising a just transition from the surprisent because many countries in Asia are proposing ambition rel are too targets and the properate importance in proper to provide importance in provide in the importance in provide importance
第 2 位	SDGs Progress Report 2023: Survey Results on	just-transition/en https://www.iges.or.jp/en/pub/sdgs-



	the Initiatives of GCNJ Business and Non-	business-progress-2023-en/en
	Business Participants	
第 3 位	Enhancing Non-State Actors' (NSAs)	https://www.iges.or.jp/en/pub/igst-sea-
	Engagement in the Global Stocktake of the	hub-summary-report-20221220/en
	Paris Agreement: Establishment of a Regional	
	Hub in Southeast Asia	
第 4 位	State of the Voluntary Local Reviews 2023:	https://www.iges.or.jp/en/pub/vlrs-
	Follow-up and Review of the 2030 Agenda at	2023/en
	the Local Level	
第 5 位	Toward Developing the Guidance on National	https://www.iges.or.jp/en/pub/toward-
	Long-term Roadmap to Synergise Mitigation	developing-guidance-national-long-
	and Adaptation in ASEAN Countries:	term-roadmap-synergise-mitigation-
	Workshop Proceedings	and-adaptation-asean
第 6 位	Strengthening the Environmental Dimension	https://www.iges.or.jp/en/pub/unep-
	of the Voluntary National Reviews in Asia-	vnr-review/en
	Pacific: Lessons Learned and Ways Forward	
第7位	Building Data on the Plastics Value Chain in	https://www.iges.or.jp/en/pub/building-
	ASEAN Member States	data-plastics-value-chain-asean-
		member-states/en
第8位	IGES Kitakyushu Urban Centre (Pamphlet)	https://www.iges.or.jp/en/pub/kuc-
		pamphlet-2022/en
第 9 位	Understanding and Addressing Systemic Risks	https://www.iges.or.jp/en/pub/jsps-
	Behind the Socio-economic Impacts of COVID-	icssr/en
	19 in Japan and India: Developing a Roadmap	
	for a Resilient and Sustainable Future	
第 10 位	Environmental and Sustainability Implications	https://www.iges.or.jp/en/pub/env-
	of the Ukraine War for East and South Asia:	sust-implications-ukraine/en
	Sustainability and Decarbonisation Should Be	
	Accelerated Not Paused	



## ● web ページ閲覧数トップ 5

日本語・外国語版ともにグローバル・ストックテイク(GST)の特集ページが上位にランクインしました。COP28 の焦点となった GST に関して、IGES では詳しい解説や関連情報を掲載した特集ページを早くから展開しており、メディアをはじめ国内外の多くの方に活用いただいています。また、気候変動対策や SDGs の実施における都市の役割に関心が集まる中、世界の自治体の SDGs への取り組みを総合的に紹介するオンラインプラットフォーム「VLR Lab」、そして先進的な気候変動対策を進める都市の知見を共有する日欧 100 都市対話と脱炭素都市国際フォーラムのイベントページが上位にランクインしました。

※対象コンテンツ:集計期間中に公開・更新された特集、ニュース、イベントのページ

## 日本語

順位	ページタイトル	カテゴリー	URL
第1位	G7·G20 サミット特集 2022	特集	G7・G20サミット特集 2022
			변고- Edit Delete U본양파ン Enthyqueue BBR
			G7 GERMANY SPICIAL INDONESIA 2022
			<b>○ ↑ ⊗ ⊕</b>
			新省情報 研究者の視点 エングージメント・グループ 間連イベント 間連出版物
			の日にドイツ・エルマウでのサミットが開発されました。そして10日にはインドネシア・パリ集で公のサミッドが開発されます。世界のパワーパランが開発 報ぐく他から、一部先進官で機能とおりのが多た。マイスを対象がある「前りたる。」、世界名の中国の指がまます非常も可能を得着し、よりま は結果機、そして複雑がは原格を特ちはが与らしたつのまと言りとなった500の存在業化が最まっています。また、ロシアによるウクライナ機能に関連し て、今後のジェナッドでは多くは対象の様が予想とだけます。大物機ページでは、G7G20のサミットまでのプロセスに様々が形で関わらIGSS研究員が、 G7G20の気候・電視が持つバイライトと個先等差を特定し、深度りします。
			https://www.iges.or.jp/jp/projects/g7-g20-
			2022
第 2 位	COP28 UAE	特集	https://www.iges.or.jp/jp/projects/cop28
	UNFCCC COP28 特集		
第 3 位	IGES Activity on Global	特集	https://www.iges.or.jp/jp/projects/gst
	Stocktake		
第 4 位	気候変動ウェビナーシリーズ	イベント	https://www.iges.or.jp/jp/events/20230512
	「気になるカーボンクレジット		
	の国際動向」		
第 5 位	脱炭素都市国際フォーラム	イベント	https://www.iges.or.jp/jp/events/20230301
	2023		



# 外国語

順位	ページタイトル	カテゴリー	URL
第 1 位	Online Voluntary Local Review (VLR) Lab	特集	Online Voluntary Local Review (VLR) Lab  Vew Edit Delete Revisions Enthyqueus Translate  S
			https://www.iges.or.jp/en/projects/vlr
第 2 位	Zero Carbon City International Forum 2023	イベント	https://www.iges.or.jp/en/events/20230301
第 3 位	IGES Activity on Global Stocktake	特集	https://www.iges.or.jp/en/projects/gst
第4位	IGES Activities on UNFCCC COP28	特集	https://www.iges.or.jp/en/projects/cop28
第 5 位	EU-Japan 100 Cities Event on Climate Action	イベント	https://www.iges.or.jp/en/events/20230126



# ● IGES 公式 YouTube チャンネル動画再生回数トップ 5

日本語版では、気候変動に関する各種トピックの最新情報を解説するウェビナーシリーズが上位ランクを占め、同シリーズの根強い人気が伺えました。また、2位には IGES が 2022 年に翻訳出版したローマクラブ最新報告書の紹介動画がランクインしました。外国語版では、生物多様性条約第 15 回締約国会議(COP15)での採択を受けて昆明・モントリオール生物多様性枠組についてタイムリーに解説する動画が 1位にランクインしたほか、ネットゼロへの移行において注目が高まる水素利用をテーマとした動画 2 本もランクインしています。

## 日本語

順位	タイトル	URL
第1位	気候変動ウェビナーシリーズ「気になるカ	https://www.youtube.com/watch?v=rBQ3I0i67bU
	ーボンクレジットの国際動向」	
第 2 位	Earth for All 万人のための地球:『成長	https://www.youtube.com/watch?v=Luh3rRiWYIE
	の限界』から 50 年 ローマクラブ新レポート	
第 3 位	COP28 直前ウェビナーシリーズ「政治的局	https://www.youtube.com/watch?v=dVZPr3rn-AA
	面を迎えるグローバル・ストックテイク 世界	
	の軌道修正成るか」	
第 4 位	ISAP2022 全体会合: 気候変動と生物多	https://www.youtube.com/watch?v=28Vhd731sN8
	様性のシナジーを強化する:科学から政	
	策、そして行動へ	
第 5 位	気候変動ウェビナーシリーズ「トランジショ	https://www.youtube.com/watch?v=3IHS_31kMqo
	ン・ファイナンスの最新動向」	

# 外国語

順位	タイトル	URL
第1位	What Does the "Global Biodiversity	https://www.youtube.com/watch?v=6nt_JrdtXp0
	Framework" Mean for the World?	
第 2 位	Can Hydrogen Help the World	https://www.youtube.com/watch?v=1kDFsLciyX0
	Accelerate to Net-Zero Targets?	
第 3 位	ISAP2022 Plenary Session:	https://www.youtube.com/watch?v=hqc98KPZhg4
	International Forum for Sustainable	
	Asia and the Pacific	
第 4 位	Advancing the Net-Zero Agenda	https://www.youtube.com/watch?v=xvMdmye3QCQ
	through Regional Cooperation in	
	Green Hydrogen in Asia	
第 5 位	LCS-RNet 13th Annual Meeting - DAY2	https://www.youtube.com/watch?v=_cfpGg8Xcss



最も「いいね!」が多かったX(旧ツイッター)のポスト

#### 日本語

昨年開催された、生物多様性及び生態系サービスに関する政府間科学-政策プラットフォーム(IPBES)総会第 10 回会合(IPBES-10)において、侵略的外来種とその管理に関するテーマ別評価報告書の政策決定者向け要約が承認され全世界に向けて発表されました。これは侵略的外来種に関する史上初の総合評価の成果であり、今後の侵略的外来種対策を強力に後押しするエビデンスやツール、選択肢を提供するものとして、注目されました。日本でも侵略的外来種という言葉はたびたびメディアで目にするものの、何が問題でどのような対策が必要なのかなど、実はまだあまり知られていないこともあるためか、その解説を公開したという X(旧ツイッター)のポストが最も多くの「いいね!」を集めました。

9月7日「9月4日に公開された@IPBESの「#侵略的外来種 とその管理に関するテーマ別評価報告書」について IGES 研究員による解説を公開。日本でも高い関心を集めるテーマだけにメディア各社も報道した本報告書、研究者の視点で見た重要なポイントを 4 つに整理して解説します。#生物多様性

https://www.iges.or.jp/jp/projects/ipbes/perspectives\_https://twitter.com/IGES\_JP/status/1699715146518831527



#### 外国語

G7 には、サミットと大臣会合のほか、エンゲージメント・グループと呼ばれる様々な分野のステークホルダーが提言や政策対話を行う仕組みが存在します。その中の T7(Think7:G7 各国等の主要シンクタンクから構成)において IGES は 2 本のポリシーブリーフの執筆を主導し、そのうちの重要鉱物に関するポリシーブリーフについて紹介したポストが最も多くの「いいね!」を集めました。なお、これら T7 の計 16 本のポリシーブリーフは T7 Japan コミュニケ附

属書に含まれ、G7 広島サミットでの議論をサポートしました。

4月28日「#Think7 (#T7) Policy Brief led by IGES team, "Critical Minerals for Net-Zero Transition: How the G7 can Address Supply Chain Challenges and Socioenvironmental Spillovers", has been published. Check out the important report for its valuable content: https://think7.org/critical-minerals-for-net-zero-transition-how-the-g7-can-address-supply-chain-challenges-and-socioenvironmental-spillovers/」

https://twitter.com/IGES\_EN/status/1651865852667658240





#### ● 最も参加者数が多かったイベントトップ 5

日本語(外国語の同時通訳含む)で開催したイベントで最も参加者が多かった「【失敗しない水素ビジネス】世界的エネルギーアナリストと考える水素社会の可能性とリスク」をはじめ、トップ 5 にランクインしたのはすべて気候変動関連のイベントでした。カーボンクレジット、グローバル・ストックテイク(GST)は web ページの閲覧数ランキング、動画再生回数ランキングでも上位にランクインしており、これらが大きな注目を集めた年だったと言えそうです。一方、外国語では、様々な環境課題に関するアジア各国の取り組みや日本との協力に関するイベントに多くの参加をいただきました。

※開催当日の参加者数をカウント。事後の動画閲覧は除く

## 日本語(同時通訳付き含む)

順位	タイトル(開催日)	URL	アーカイブ動画・
			資料の有無
第1位	【失敗しない水素ビジネス】世	https://www.iges.or.jp/jp/events/20230125-	(動画:無 資
	界的エネルギーアナリストと考	0	料:有)
	える水素社会の可能性とリスク		
	(2023年1月25日)		
第 2 位	気候変動ウェビナーシリーズ	https://www.iges.or.jp/jp/events/20230512	(動画:有 資
	「気になるカーボンクレジットの		料:有)
	国際動向」(2023年5月12		
	日)		
第 3 位	COP28 直前ウェビナー「政治	https://www.iges.or.jp/jp/events/20231110	(動画:有 資
	的局面を迎えるグローバル・ス		料:有)
	トックテイク 世界の軌道修正		
	成るか」(2023年 11月 10		
	日)		
第 4 位	COP28 直前ウェビナー	https://www.iges.or.jp/jp/events/20231127	(動画:有 資
	「COP28の焦点 1.5℃目標に		料:有)
	向けた最新動向」(2023 年 11		
	月 27 日)		
第 5 位	OECD シンポジウム「気候変動	https://www.iges.or.jp/jp/events/20230417	(動画:有 資
	および環境分野における		料:有)
	OECD の取り組みと G7 への貢		
	献」(2023年4月17日)		



# 外国語(外国語のみでの開催に限る)

順位	タイトル(開催日)	URL	アーカイブ動画・
			資料の有無
第1位	Initiatives and Issues Related to Transfer of Japanese	https://www.iges.or.j	(動画:無 資
	Environmental Technologies in India through	p/en/events/202301	料:無)
	Activities of Japan-India Technology Matchmaking	13	
	Platform (JITMAP) (13 January 2023)		
第 2 位	Japanese Private Sector's Involvement for	Web ページ無	(動画:無 資
	Environmental Improvement in Thailand (2 March		料:無)
	2023)		
第 3 位	Breaking the Plastic Habit in Asia: A Public Dialogue	https://www.iges.or.j	(動画:有 資
	on the Application of Behavioural Insights (9	p/en/events/202311	料:無)
	November 2023)	8-9	
第 4 位	1st Plenary Meeting of the Paris Agreement Article	https://a6partnershi	(動画:有 資
	6 Implementation Partnership (20 February 2023)※	p.org/1st-plenary-	料:有)
		meeting-of-the-	
		paris-agreement-	
		article-6-	
		implementation-	
		partnership/	
第 5 位	LCS-RNet 13th Annual Meeting: New Scientific	https://www.iges.or.j	(動画:有 資
	Challenges for Strengthening Actions Based on	p/en/events/202212	料:有)
	IPCC AR6 (15 December 2022)※	15	

<sup>※2</sup> 日間開催のイベント。1 日あたりの参加者数で集計

# 公益財団法人地球環境戦略研究機関(IGES: Institute for Global Environmental Strategies)について

IGES は、アジア太平洋地域における持続可能な開発の実現に向け、国際機関、各国政府、地方自治体、研究機関、企業、NGO などと連携しながら、気候変動、自然資源管理、持続可能な消費と生産、グリーン経済などの分野において実践的な政策研究を幅広く行っています。1998 年、日本政府および神奈川県の支援により設立。本部は神奈川県葉山町に所在し、約 150 名の研究者を擁し、その 3 分の 1 強が外国籍。関西(兵庫県)、北九州、北京、バンコク、東京の各センター・事務所と共に、グローバルおよびアジア太平洋地域のネットワークを生かした戦略研究を展開しています。

#### 【このプレスリリースに関するお問い合わせ】

公益財団法人地球環境戦略研究機関 (IGES) <a href="http://www.iges.or.jp/">http://www.iges.or.jp/</a> <a href="http://www.iges.or.jp/">http://www.iges.or.jp/</a> <a href="http://www.iges.or.jp/">http://www.iges.or.jp/</a> <a href="http://www.iges.or.jp/">http://www.iges.or.jp/</a> <a href="http://www.iges.or.jp/">http://www.iges.or.jp/</a>